

## 令和元年度第1回小牧市スポーツ推進審議会会議録

1 開催日時 令和元年2月10日(月)  
午前9時30分～午前10時45分

2 開催場所 小牧市役所本庁舎3階301会議室

3 出席者及び欠席者

(出席委員) 8名

会長	長尾 英俊	(公財)小牧市体育協会副会長
委員	前田 成明	(公財)小牧市体育協会競技委員長
委員	花井 忠征	中部大学教授
委員	中谷 直	中小体連小牧支所代表
委員	舟橋 巧	小牧南スポーツクラブ役員
委員	杉田 久美子	小牧市スポーツ推進委員連絡協議会副会長
委員	松浦 昌美	市民公募委員
委員	阿南 武光	市民公募委員

(欠席委員) 2名

委員	黒田 真二	名古屋造形大学講師
委員	宮崎 加代	小牧市体操連盟理事

(事務局)

教育長	中川 宣芳	教育部長	伊藤 武志	教育部次長	松永 祥司
スポーツ推進課長	武市 礼子	まなび創造館長	恒川 正樹		
スポーツ推進係長	長谷川 潤治	スポーツ推進係主事	稲山 眞巳		

(小牧市体育協会)

事務局長	井上 武	事業係長	青山 寿彦
------	------	------	-------

4 傍聴者 0名

5 会議の内容

(1) 議題

議題第1号 令和元年度教育委員会点検評価シートについて

議題第2号 令和2年度教育委員会基本方針重点施策について

(2) 連絡事項

令和2年4月行政組織改正について

6 会議の資料

(1) 令和元年度教育委員会点検評価シートについて(資料1)

(2) 令和2年度教育委員会基本方針重点施策について(資料2)

### (3) 令和2年4月行政組織改正について（資料3）

## 7 議事内容

[事務局]（武市スポーツ推進課長）

只今から、令和元年度第1回小牧市スポーツ推進審議会を開催いたします。本日の司会進行をつとめます武市です。よろしくお願いいたします。

本日の会議は、小牧市審議会等の会議の公開に関する指針に基づき、公開としていますが、本日の傍聴人はありません。

また、本日は、黒田委員及び宮崎委員より欠席の連絡をいただいておりますが、8名の委員の方が出席でありますので規定により会議は成立しております。

本日の資料の確認ですが、事前に郵送してあります資料として、「次第」、（資料1）といたしまして「令和元年度教育委員会 点検評価シート」、（資料2）「令和2年度小牧市教育委員会基本方針」、（資料3）「令和2年4月行政組織改正について」でございます。

また、机の上に置きました委員名簿、ピンク色の冊子「平成31年度小牧の教育」、白い冊子「小牧市教育大綱 小牧市教育基本計画」、こちらにつきましては、会議終了後に回収させていただきますので、該当部分をコピーしたものを用意させていただきましたのでご利用いただければと思います。お手元の資料に不足はありませんでしょうか。

それでは、最初に、教育長から、挨拶を申し上げます。

[中川教育長]

本日は大変お忙しい中、本審議会にご出席いただきまして、ありがとうございます。

さて、本市では、郷土の歴史を礎に、市民とともに愛と夢、生きる力を育むことを基本理念とした「小牧市教育大綱」を平成29年3月に策定しております。

この大綱は平成29年度から平成38年度までを計画期間としており、この理念の実現に向けて、基本目標のひとつとして「誰もが参加できるスポーツ活動の展開」を定めております。

本日は、この基本目標を達成するため、令和元年度に重点的に取り組むことと定めた4つの取組みについての点検評価について、皆様からご意見を伺うとともに、令和2年度に取り組む内容に反映させることにより、本市のスポーツ行政の推進を図ってまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

[事務局]（武市スポーツ推進課長）

つづきまして、長尾会長よりごあいさつをいただきます。

[長尾会長]

おはようございます。小牧市民憲章を改めて見てみると、「健康で生きがいのある明るいまちにしましょう」とあります。もう少し考えていると、明るいがいいかな、楽しいがいいかなと感じる部分がありますが、その当時、作成された現場の方が色々と考えて決めたのかなと思います。本日の議題内容についても、まさに現場の皆様が様々な意見をお出しいただき今後の方向性を決めていけたらと思います。よろしくお願いいたします。

します。

[事務局] (武市スポーツ推進課長)

ありがとうございました。本日、議事録署名人は、杉田委員にお願いしたいと思います。よろしくお願ひします。それでは、次第3の「議事」に移ります。「議事」の進行につきましては、規定により、会長が会務を総理することになっておりますので、長尾会長、よろしくお願ひ致します。

[長尾会長]

それでは、議事に入ります。

議題第1号 「平成30年度教育委員会 点検評価シートについて」、を議題とします。議事の進め方ですが、事務局から点検評価シートについて、4件を一括して説明していただきます。その後、1件ずつ委員からご質問やご意見をいただきたいと思ひます。今回、委員の皆様から頂いた意見は、審議会の意見として、小牧市教育振興基本計画推進会議・評価委員会に提示することになります。それでは、事務局から説明をお願いします。

[事務局] (長谷川スポーツ推進係長)

(議題第1号を資料に基づき概要を説明)

[長尾会長]

事務局から説明が終わりました。

始めに、「多くの方が気軽に健康づくりを目的として楽しめるウォーキングの普及」の点検評価シートについて、何かご意見・ご質問はございませんか。

[花井委員]

これで何年目になるでしょうか。

[事務局] (武市スポーツ推進課長)

バーチャルウォーキング大会は3回目となります。アルコアプリは4年目となります。

[花井委員]

こういった取組を自治体でやられていることは非常に素晴らしいことだと思ひます。

アルコを利用して4年たったということで、数字を見させていただくと、確かにダウンロード数は上がりましたよね。小牧市の人口は15万人ほどでしたでしょうか。

[長尾会長]

そうですね。

[花井委員]

ダウンロード数が主に参加数だと思うのですが、目標値はあるのでしょうか。

[事務局] (武市スポーツ推進課長)

目標値については特に設定しておりません。

[花井委員]

民間であれば目標値が無いと仕事はしていかないし、折角のことですから目標値を

設定してそれに向かってトライしていく、例えば数値で見ると40代50代の方の参加割合が多いように見えますが、生産者階層の方のあたりがかなり少ないのではないかと思います。そういった部分を増やしていくような目標値を設定するのが良いのではないかと思います。

そして、健康を目的としていますので、要するに生活習慣の改善としてやってもらいたいと思います。そこで例えば成績の良い方の生活習慣、BMIなどの情報の発信はされないのでしょうか。そうすると、やってみようかなという一つの入口になるのではないかと思います。ただ歩いて増えるだけではもったいないと思います。

[長尾会長]

確かに私の友人で、いつもこのアプリを見ている友人がいるのですが、負けた、勝ったというのを毎日生きがいにしてしている友人もいます。そういった方々の思いや健康思考を上手く活用した情報発信について、そういったことはどうなのでしょう。

[事務局] (武市スポーツ推進課長)

この事業で利用しているアルコについては、保健センターが中心となって実施している事業になりますが、今後の組織改正により、保健センターと同じ部になってより一層健康との結びつきを強めた事業展開していくことになるかと思っています。今日いただいたご意見を反映しながら、健康に役立つようなアプリにしていけるよう調整していきたいと思っています。

[花井委員]

先ほど会長から勝った、負けたの話が出ましたが、高齢者の体力測定をやると、元気な人しか集まらないのです。それですごく数字は良くなってしまいます。どちらかと言うと、自慢げに柔軟性をひけらかすなど、競争心が生まれていることが多いのです。ですので、高齢者に無駄な競争心を抱かせないようなプランを検討していただければと思います。

[阿南委員]

運動やスポーツを通して、あらゆる活動の土台となる基礎体力を育みます。とありますが、私はマラソンをしていて、やる時は春日井の落合公園の緑道があるのでそこで集まってやるのですが、小牧もお金がかかるのであれですが、パークアリーナ小牧や小牧山などあるので緑道をつくっていただけたらと思います。ウォーキングをするにも場所がないので、ウォーキングができる場所の提供をしていただければ良いと思います。それと、小牧山の市役所旧庁舎があった西側に階段がありますが、子ども連れの方や車椅子の方のために、一周できるような道路をつくっていただければ、もっとスポーツに興味を持ち、バーチャルウォーキング大会の参加も増えるのではないかと思います。

[事務局] (武市スポーツ推進課長)

ウォーキングのできる場所の提供についてですが、小学校区ごとにウォーキングコースマップをつくっていただいております。そういったものの情報周知やパークアリーナ小牧のウォーキングコースも大きな大会等がない日はウォーキングができるよう提供しておりますので、そういった情報も周知することで是非ご利用いただいて歩

いていただければと思います。

[舟橋委員]

ノルディックウォークの講習会について、参加者が減少しているということで、応募者数を教えていただきたいのと、スポーツ振興会にも周知をいただけると関心のある方はおりますので、参加が増えるのではないかと思います。

[事務局]（武市スポーツ推進課長）

平成30年度と令和元年度につきましては、定員以下ということで応募者数と参加者数は同じとなっております。平成25年度より開催しておりますが、平成29年度で53名、平成28年度で68名となっております創設当時よりは参加者は減っております。PRの方法としましては、チラシの作成、広報及びホームページ、そしてアルコの中でのお知らせもさせていただいております。今後の方向性に書かせていただいておりますが、バーチャルウォーキング大会参加者へ全身運動ということで周知し、是非参加していただきたいと思っております。

[花井委員]

このノルディックウォークについてですが、本当に残念なことでこういったニュースポーツはブームがありすぐに収束してしまう傾向があります。確かに膝の悪い高齢者の方やあまり運動をしない方には、負担の少ない運動であるため効果があるのですが、実は大学の教授でこのノルディックウォークを広めた方もほとんど撤退している状況です。そういったブームで非常にいけないなどは思っているのですが、私の記憶だと小牧市様はポールの貸し出しをしていた記憶ですがまだされてますでしょうか。

[事務局]（武市スポーツ推進課長）

貸し出しを行っております。

[花井委員]

ブームが終わり、マスコミも取り上げなくなっているため、そもそもノルディックウォークとは何かという初歩的な周知も必要になってくるかと思えます。

[杉田委員]

最初の頃は健康に対する意識が皆さん強くて参加者が多かったです。徐々に地域のコミュニケーションが少なくなってきたことや、情報発信も上手くできておらず参加者が減っております。地域でのコミュニケーション、人から人への口コミが重要だと感じております。

[長尾会長]

次に、「親子スポーツ教室の開催」の点検評価シートについて、何かご意見・ご質問はございませんか。

私から、ひとつ質問ですが、各教室によって定員が20組や10組などありますが、そのあたりは会場のキャパなどの関係でしょうか。

[事務局]（恒川まなび創造館長）

会場である施設の広さやコーチの見られる人数などから定員を設定しております。

[前田委員]

これはかなり応募があるのでしょうか。

[事務局] (恒川まなび創造館長)

資料の表に応募者数も記載しております。まなび創造館分ですと、特にテニス教室が人気がありまして、2倍～3倍の応募がある状況になっております。

[長尾会長]

これは就学前のお子さんが対象でしょうか。

[事務局] (恒川まなび創造館長)

サッカーとテニスにつきましては、小学校1年生までとなっておりますが、その他につきましては就学前を対象とさせていただきます。

[長尾会長]

保健センターや児童館などで開催されているリトミック教室なども親子ですよ。そういったものも幅広く考えてみると健康づくりの観点から共有していくといいと思いますし、組織改革も含めてそういった視点についてどうでしょうか。体育協会でもそういった事業はありませんでしたでしょうか。

[事務局] (小牧市体育協会 井上事務局長)

法人30周年記念事業として親子コーディネーション運動教室を開催しました。その年だけではなく、現在も継続しております。コーディネーションということで神経系の発達を親子で学びあうという事業を行っております。

[長尾会長]

次に、「こども夢・チャレンジカップU-12事業の実施」の点検評価シートについて、何かご意見・ご質問はございませんか。

[中谷委員]

この事業が終了したことに対して是非続けて欲しいということではなく、行政全体の施策をすすめていく中ではやむを得ない部分はあるのかなと理解はあります。ただ、自分の中で少しすっきりしない部分としては、課題の中で書かれているサッカーを通じたこども達の育成、こどもの夢を実現するということが大目的としてあったと思いますが、小牧市の知名度の向上を目的としてとあります。今後の取組の方向性の中でも小牧の知名度向上ができなかったというように読み取れてしまうのですが、そういったところがあったのでしょうかというのが1点。

それから、この事業を終了することはやむを得ないとしても、教育基本計画における施策27の競技スポーツの振興があり、その中でこども夢チャレンジカップがあり、もう一つとしてパークアリーナ小牧を活用した大会等の誘致があったと思うが、今後の方向性としてその部分としてはどうお考えでしょうか。何か他の大会などを検討しているのか、せつかく教育基本計画が10年先を見込んでの計画なので、そのあたりどうお考えでしょうか。

[事務局] (武市スポーツ推進課長)

こども夢チャレンジカップについて、市としては「こどもの夢を応援し在日海外サッカースクール等によるサッカー大会を開催する。」と書かさせていただいております。この事業がそもそも小牧市商工会議所様からの呼びかけということで、当初ACミランサッカースクールが小牧に開設されたということは希少価値が高いということ

で、これを小牧の地域ブランドとして捉えて海外スクールを招へいた形でサッカー大会を開催したいという当初の目的がありました。こういった目的とこども達の夢を応援するという2本立てで進めてまいりましたが、商工会議所様の方でなかなか知名度の向上の部分では成果が得られないという評価をされ、実行委員会方式でやっておりましたがここの中で今後、継続していくことが難しいとの決定がされ、市としても了承しました。今後のこういった大会の展開については、競技スポーツにつきましては、今後開催されるオリンピック・パラリンピックもありますし、アジア大会も2026年に予定されております。こういった機会に競技スポーツについても関心を高めていただくような取り組みをしていくということで、来年度の重点施策にも入れてありまして、こういった機会に競技スポーツの魅力の発信をしていきたいと考えております。また、サッカー大会のみに視点をあてますと、小牧市体育協会にて広域のサッカーチームによるサッカー大会を開催しております。こういったサッカー大会の支援をしていくことも想定しております。

[長尾会長]

最後に、「スポーツ情報の提供」の点検評価シートについて、何かご意見・ご質問はございませんか。

[前田委員]

現在、町内会長をしていて、回覧が回ってくるのですが、こういったイベントの情報がほとんどありません。各家庭への情報があまりないような気がしますがどうでしょうか。

[事務局] (武市スポーツ推進課長)

情報提供について、階層的にやっていかなければならないと考えおりますが、回覧に関しては以前は色々なチラシを回覧と一緒に回していただきたいとお願いをさせていただいていましたが、それがあまりにも多数になるということがありまして、現在はそういったことをあまりしないようにしております。その代わりに、しっかりと広報に掲載し、広報に載せた情報はホームページにも掲載するようにしております。それと、地域のスポーツ振興会様にて開催していただいております様々なスポーツ教室などは、回覧や地域の掲示板などでの周知をしていただいております。今回、ホームページの充実ということでやっておりますが、情報を欲しい方に上手く届けられるように考えております。

[長尾会長]

私はこういった情報となると、「こまなび」が頭に出てきますが、「こまなび」という冊子が年2回ほど各家庭に配布されてありまして、その制作費用について一時期どうするかという検討がされ、1度やめたのですがまた始めたんですね。同じようにスポーツ情報についても、費用対効果などを検討して、どのように情報を届けていか、情報を口を開けて待っている方もいますし、待っていない方もいますし、様々な状態の方にどう対応するかは難しいと思いますし、課題はたくさんあると思います。より多くの市民が健康づくりに積極的に意識を向上していただけるといいと思います。

[長尾会長]

それでは、議題第1号「令和元年度教育委員会 点検評価シートについて」は、委員の皆様のご意見をお聞きいたしましたので、事務局で委員の意見をまとめていただき、私が確認して審議会の意見とすることによろしいでしょうか。

(委員から異議なしの発言)

[長尾会長]

ありがとうございます。

つづきまして、議題第2号「令和2年度教育委員会 基本方針重点施策について」、を議題とします。それでは、事務局から説明をお願いします。

[事務局] (長谷川スポーツ推進係長)

(議題第2号を資料に基づき概要を説明)

[長尾会長]

事務局から説明が終わりました。何かご意見・ご質問はございませんか。

[中谷委員]

オリンピック・パラリンピックに向けて具体的にどういった取組を検討しているのか、もし現時点であれば教えてください。

[事務局] (武市スポーツ推進課長)

具体的な事業としましては、まずは昨日、残念なニュースも入ってまいりまして少し心配しておりますが、寺本明日香選手の3度目のオリンピックに向けて期待をしているところでありますが、出場が決まりましたら壮行会やパブリックビューイングなどで盛り上げていきたいと考えております。それから、オリンピック選手を輩出しているということで、小牧市体育協会とオリンピック開催までに、寺本明日香選手を目指すという体操教室を計画しております。パラリンピックにつきましては、聖火フェスティバルが全国47都道府県で開催されるということで、小牧市としても聖火の採火式を8月16日に開催予定となっております。また、オリンピック・パラリンピックの事前合宿の誘致に手を上げております。まだ合宿地の決まっていないところも多数ありますので調整をし、受け入れができればと考えております。

[長尾会長]

オリンピック聖火リレーの具体的なルートは決まっているのでしょうか。

[事務局] (武市スポーツ推進課長)

聖火リレーのコースにつきましては、愛知県では4月6、7日の2日間行うことになっておりますが、残念ながら小牧市は聖火リレーのコースからは外れております。近隣ですと春日井市、一宮市、犬山市などを通るルートとなっております。

[長尾会長]

他はご質問等よろしいでしょうか。

(委員から質問は特になし)

[長尾会長]

何もないようですので、本日の議事はすべて終了いたしました。進行を事務局にお返しします。



[事務局] (武市スポーツ推進課長)

ありがとうございました。

続きまして、次第3の連絡事項について事務局から説明いたします。

[事務局] (長谷川スポーツ推進係長)

(連絡事項を資料に基づき概要を説明)

[事務局] (武市スポーツ推進課長)

何かご質問はございませんか。

(委員から質問は特になし)

[事務局] (武市スポーツ推進課長)

ありがとうございました。

それでは、以上をもちまして、令和元年度第1回小牧市スポーツ推進審議会を終了させていただきます。